

ICボールドは慣行ボルドー液を使いやすくした製剤です!

農水省登録
第18645号

ICボールド

660

1. 取扱簡単、水で薄めるだけで即OK。
2. 高品質微粒子設計でムダなく、ムラなく、目詰りなし。
3. 付着力抜群、薬効の持続性が長い。

散布例 ( 散布適期) ( 散布適期)

かんきつ

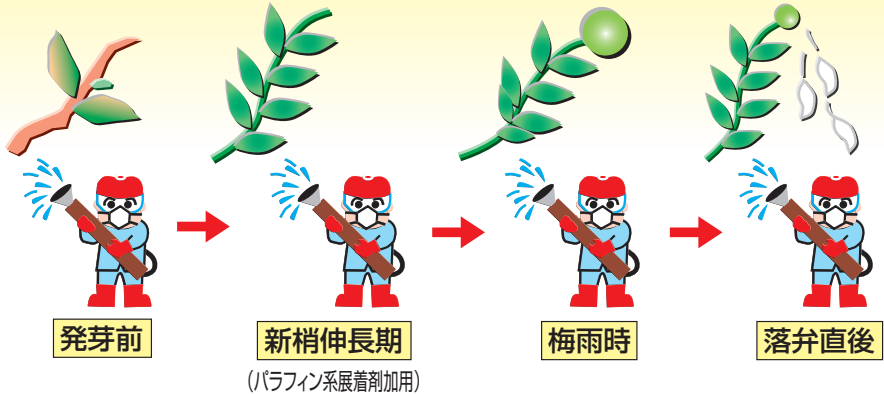
かいよう病 **25~200倍**

黒点病 **80倍**

そうか病 **80倍**

かんきつ(ゆず)

幹腐病 **50倍**



かんきつ(ゆず)

幹腐病 **2倍**

幹腐病防除に高濃度で使用。葉や果実にかからないよう注意。



かんきつ

カタツムリ類 
25~100倍

(梅雨前) 6月 7月

全面散布 梅雨前に全面に散布する。(枝や幹にも十分に散布する。)

かんきつ

ナメクジ類 
25~100倍

(梅雨前) 6月

主幹散布

- ・ ナメクジは毎日巣に帰るので通り道をふさぐ。
- ・ ハウス栽培や、果実に薬剤をかけたくない時期でも処理できる。
- ・ 新梢伸長期や夏場等でも処理できる。

この部分に散布 (出来るだけ巾広く)

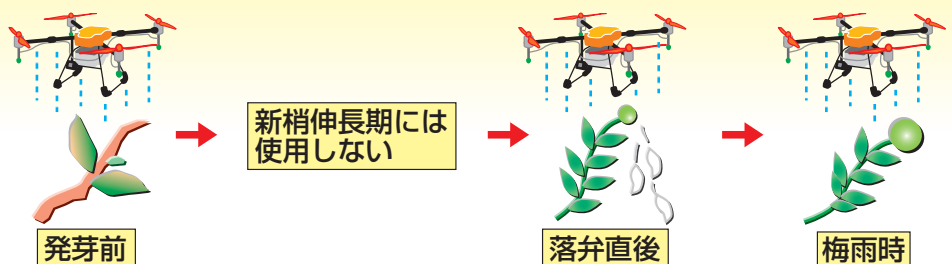
全面散布 梅雨前に全面に散布する。(枝や幹にも十分に散布する。)

かんきつ (ドローン)

かいよう病 そうか病

黒点病 カタツムリ類

幹腐病 ナメクジ類



2倍 … 10ℓ/10a , **4倍** … 20ℓ/10a , **6倍** … 30ℓ/10a

地域により又、気象条件等により散布時期は相違しますので、詳細は最寄のJA等関係指導機関にお尋ね下さい。

■ 適用病害虫の範囲及び使用方法

(塩基性硫酸銅28.1%、
安全性:普通物(毒劇物に該当しないものを指すという通称))

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	銅を含む 農薬の総 使用回数
かんきつ	かしよう病	25~200倍	200~ 700ℓ /10a	—	—	散布	—
	黒点病	80倍					
	そうか病	50倍					
	幹腐病	2倍					
	ナメクジ類	25~100倍	200~ 700ℓ /10a				
かんきつ (ドローン)	かしよう病	2倍	10ℓ/10a	—	—	無人 航空機 による 散布	—
	黒点病	4倍	20ℓ/10a				
	そうか病	6倍	30ℓ/10a				
	ナメクジ類	2倍	10ℓ/10a				
	カタツムリ類	4倍	20ℓ/10a				
		6倍	30ℓ/10a				

効果、薬害などの注意

- 石灰硫黄合剤、有機リン剤、マシン油乳剤等を混用すると薬効を減じ、また薬害を起こす原因となるので混用しないこと。
- 散布直後に降雨があると薬害が発生しやすいので注意すること。
- 高温時の散布では、葉及び新梢にボルドー液特有の銅による薬害が発生する場合がありますので注意すること。
- 核果類(もも、うめ、あんず)には薬害を生じる恐れがあるので、生育期にはかからないように注意すること。
- ぶどうの無袋栽培で使用する場合、果房に汚れが生じる恐れがあるので果実肥大期以降の散布は避けること。
- おうとうに使用する場合、北光には薬害を生じる恐れがあるので、使用を避けること。また、果実に汚れを生じるので収穫間際の散布は避けること。
- かんきつに使用する場合の注意事項に注意すること。
 - 新梢伸長期には石灰による葉焼けを生じる場合があるので、新梢伸長期にはパラフィン系着剤を加用すること。
 - 梅雨明け以降の夏季高温時の散布は、薬害(スターメラノーズ)を生じる恐れがあるので使用を避けること。
 - 樹勢の弱い樹や異常低温が予想される場合は、落葉を助長する恐れがあるので使用しないこと。
 - 幹腐病防除に高濃度(2倍)で使用の場合は、枝幹の病斑部に処理をすることとし、葉や果実に薬液がかからないように注意すること。
 - 無人航空機による散布では、新梢伸長期には石灰による葉焼けを生じる場合があるので散布を避けること。
- トマトに使用する場合、果実に汚れが生じる恐れがあるので注意すること。
- びわに使用する場合、幼果期以降収穫までは薬害を生じる恐れがあるので使用しないこと。
- ゆりに使用の場合は、次の事項に注意すること。
 - 切り花用のゆりには汚れを生じるので、注意すること。
 - オリエンタル系のゆりには、薬害を生じることがあるので使用しないこと。
- アスパラガスの茎枯病防除に使用する場合、高濃度(50倍)散布では、茎に汚れを生じるおそれがあるので、収穫終了後の散布とすること。
- もものせん孔細菌病防除に使用する場合、薬害を生じる恐れがあるので、開花後から8月末までは使用しないこと。
- レタス及びはくさいに使用する場合、生育期後半の散布及び連用によって薬害を生じる場合があるので注意すること。
- キャベツに使用する場合、結球期以降の散布では汚れを生じる場合があるので注意すること。
- キウイフルーツに使用する場合、発芽後の散布は薬害を生じる恐れがあるので、使用時期を厳守すること。
- いちじくに使用する場合、新根に薬害が発生する恐れがあるので定植1年目までの苗木には使用を避けること。
- ナメクジ類、カタツムリ類、アフリカマイマイには、食害防止を目的として使用すること。
- 本剤を無人航空機による散布に使用の場合は次の注意事項を守ること。
 - 散布は散布機種に適合した散布装置を使用すること。
 - 散布に当たっては散布機種に適合した散布装置を使用すること。
 - 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
 - 沈殿が生じるおそれがあるため、散布薬液調製後は速やかに散布すること。
 - 散布薬液の飛散によって自動車や住宅の塗装等に被害を生じるおそれがあるので、散布区域内の諸物件に十分注意すること。
 - 散布終了後、機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は適切に処理すること。また使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に処理すること。
 - 薬液による汚れが生じるおそれがあるので注意すること。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において、事前に薬害や作物への汚れの有無を十分確認してから使用すること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除等関係機関の指導を受けることが望ましい。

■ ICゴールドの希釈方法

ICゴールドは粘度のある懸濁液ですので、まず箱からフィルム袋を取り出し、繰り返しくもみほぐしてください。

- ①保護眼鏡、ゴム手袋、防除衣、ゴム長靴を着用。
- ②凹凸のない平らな所でICゴールド袋の中心部にこぶしを押し込むようにしてよくもみほぐす。
- ③水を八分目入れたSSにICゴールドを入れる。
- ④ポリバケツに倍量の水を入れて、ICゴールドを加えてよくかき混ぜる。
- ④固まりがこし網にある場合、残りの水量の水圧で流し込む。
- ④タンクに混合液を入れ、よくかき混ぜる。

近接散布 農薬散布の前後関係による散布間隔を厳守して下さい。

- ICゴールド → 石灰硫黄合剤 **2週間**
- ICゴールド ← 石灰硫黄合剤 **10日間**
- ICゴールド ↔ マシン油乳剤 **2週間**

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して強い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けること。使用後は洗顔すること。
- 本剤は皮膚に対して強い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、不浸透性手袋、不浸透性防除衣、ゴム長靴などを着用すること。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。

水産動植物への注意

- 水産動植物(魚類、甲殻類、藻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。
- 無人航空機による散布で使用の場合は、飛散しないよう特に注意すること。
- 使用残りの薬液が生じないよう調製を行い、使い切る。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器、空袋等は、水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。

貯蔵上の注意

- 乾燥固結しないように密封して貯蔵すること。また凍結するとその物理的性状が劣化するので凍結には十分注意して保管すること。

●ラベルをよく読む。 ●ラベル記載以外には使用しない。 ●小児の手の届く所には置かない。

INOUE
CALCIUM CORPORATION

水で溶かすだけで、
今日からすぐ散布できる!
楽々!
安く簡単
効き目も強い!

ICゴールド

井上石灰工業株式会社

〒783-0060 高知県南国市壺が丘2丁目3番地5 TEL.088-855-9965 FAX.088-880-8808
http://www.inoue-calcium.co.jp